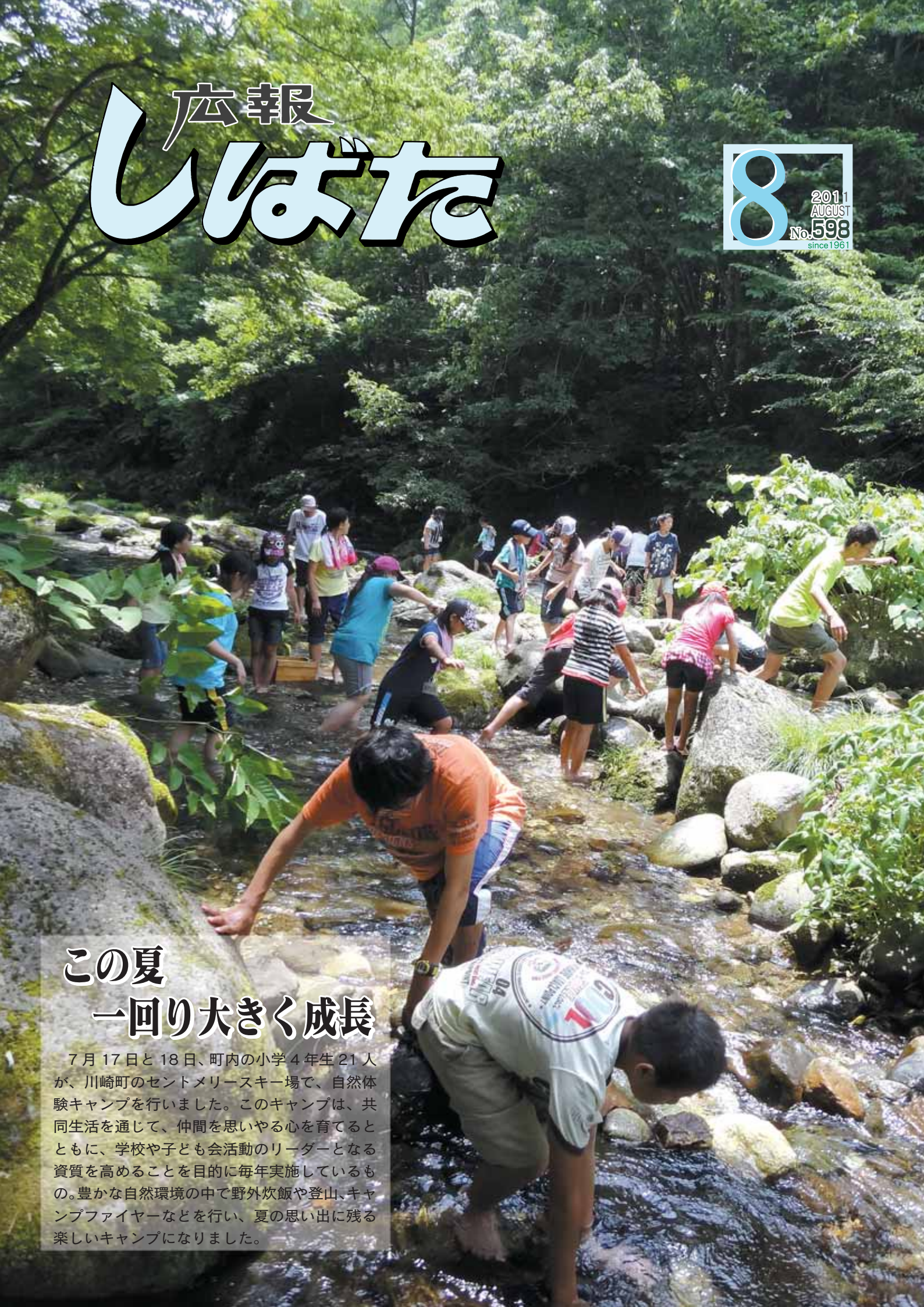


広報 しばた

8
2011
AUGUST
No. 598
since 1961

この夏 一回り大きく成長

7月17日と18日、町内の小学4年生21人が、川崎町のセントメリースキー場で、自然体験キャンプを行いました。このキャンプは、共同生活を通じて、仲間を思いやる心を育てるとともに、学校や子ども会活動のリーダーとなる資質を高めることを目的に毎年実施しているもの。豊かな自然環境の中で野外炊飯や登山、キャンプファイヤーなどを行い、夏の思い出に残る楽しいキャンプになりました。



「放射線と健康」講演会を開催

東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により、放射線に対して不安を抱えている方も多いことから、放射線の基礎知識や体に及ぼす影響などについて正しく理解していただくため、7月9日、槻木生涯学習センターで講演会を開催しました。講演内容や参加者からの質問について、一部抜粋して紹介します。

講演内容

▼放射線の単位

○ベクレル(Bq)：放射線を出す物質(ヨウ素やセシウムなど)が放射線を出す能力を表し、数字が大きいほど放射線を出す量が多くなります。

○グレイ(Gy)：放射線が人体にどれくらい吸収されたかを計る単位です。

○シーベルト(Sv)：体内へ吸収された放射線によって、将来どれくらいがんになる確率があるのかを表す単位です。

※1ミリシーベルト

＝1000マイクロシーベルト

▼外部被曝と内部被曝

○外部被曝：放射線を出す物質が体外にあつて、そこから放射線が出て人体を通過して吸収されることです。

○内部被曝：水や食べ物などから放射線を出す物質が体内に入つて、体内から放射線が出ています。

▼放射性物質の半減期

放射線の強さが半分になるまでの期間をいいます。ヨウ素131は半減期が8日間なので、80日で1000分の1になります。

セシウム137は半減期が30年なので、1000分の1になるには300年かかります。ただし、セシウムが体内に入ると、尿などとともに排出され、100日で約半分になります。

▼放射線は何が怖いか

○確定的影響：細胞が死んだり炎症を起こすなど、比較的短時間に目に見える障害で、大きな線量を浴びると起こるものですが、現在、福島第一原子力発電所から漏れている線量では起こりません。

○確率的影響：福島第一原子力発電所の事故で問題になっているのは、この確率的影響です。

放射線を浴びることによつてDNAに傷が付き、将来(数年から数十年後)、がんが発生する危険性があります。

線量が多ければ多いほどがんになる危険性は大きく、線量に比例して起こると考えられています。

ただし、1000ミリシーベルト以下での危険性(確率的影響)は、科学的に証明されるだけのデータがありません。

1ミリシーベルトあたりのがんになる危険性は、0.

005パーセント。例えば10万人が1ミリシーベルト浴びたとすると、10年後にその中の5人ががんになる危険性があるというレベルです。20ミリシーベルトだと、その20倍なので0.1パーセントとなります。

被爆してからがんが発生し、死亡する確率は個人で考えると0.1パーセント、集団に例えると1000人に1人ががんになる危険性があるレベルとなります。

▼放射線の安全管理

国際放射線防護委員会(ICRP)が基準を勧告し、日本はこれを受け、行政レベルではこれに従っています。それによると、一般の人が放射線を浴びる量を年間1ミリシーベルト以下に抑えようということになっていきます。

今回のような非常時には、20ミリシーベルトまで一時的に基準を緩めることができますが、可能な限り早くもとのレベルに戻すという



みやぎ県南中核病院
放射線科部長

あか い ざわ たかし
赤井 澤 隆 医師

条件が付いています。

▼食品に与える影響

食品には、暫定規制値があります。これは、水や野菜など、1年間ずっと取り続け、飲み続けた場合、危険だという数字です。

ヨウ素の場合、水分で300ベクレル以下、幼児は1000ベクレル以下、食物は2000ベクレル以下と定められています。

セシウムの場合にはヨウ素より厳しく、水分で200ベクレル以下、食物で500ベクレル以下と定められています。

しかし、これは上限値です。できるだけ低い値の食物を取るよう心掛けることが大事です。

▼自然界にも放射線は存在

自然界にも放射線が存在し、日本の場合、1年間で平均1・5ミリシーベルト浴びています。世界平均だと2・4ミリシーベルト、場所によっては10ミリシーベルトを超えるところもあり

ますが、問題なく生活しています。そういった意味では、低いレベルの放射線に対し、必要以上に心配することは無いと思います。

▼がんの原因を減らす

がんが発生する割合は自然放射線レベルだとそんなに大きくはありません。むしろ、がんの原因としては、食事、肥満、飲酒、喫煙など生活習慣による影響が非常に大きくなっています。

野菜不足、受動喫煙でのがん発生の危険性は1000〜2000ミリシーベルトの被爆と同程度、太りすぎややせすぎで200〜500ミリシーベルトの被爆と同程度となり、太りすぎてもやせすぎても寿命が縮んでしまいます。寿命を縮めるとい意味では、運動不足も同じぐらいのリスクがあります。

500〜1000ミリシーベルトの被曝では、毎日2合の飲酒と同程度、喫煙も非常に危険度が高く、

毎日3合以上の飲酒とともに1000〜2000ミリシーベルトと同程度と考えられます。

▼医療と放射線

がんが発生するリスクは医療用でも原子力発電所からの放射能でも同じです。胸のレントゲン写真は0・06ミリシーベルト、CTは最高で20ミリシーベルト、平均は10ミリシーベルトからの放射線を浴びます。PETは3〜5ミリシーベルト、CTと一緒にすると6〜10ミリシーベルトの放射線を浴びることになります。

主治医の判断でいくらかでも検査や治療を受けることは可能ですが、できるだけ最低限にすることが大事です。

放射線被曝の軽減
放射線は距離の2乗で減少します。

放射線を出しているところからはつきりしていれば、離れることが有効です。2階建ての家に住んでいけば、1階より2階で生活する方が安全と考えられます。

皮膚から吸収されることはない。洗えば問題ありません。放射線にあたる時間を短くすることも大事です。

講演会参加者からの質問

今回の事故で将来どんな影響がありますか。

この3カ月で、この地域のの方は、外部と内部合わせて2ミリシーベルト位被爆したのではと考えられます。しかし、初期に多く被爆しても、後半の被爆量が少なければ体は回復します。10年〜20年後、がんの発生する可能性がある。できるだけ食物から放射性物質を取らない工夫をしてください。

外にいる時間はどれ位まで大丈夫ですか。

計測してみるに限り、1年間浴びる放射線の量を1ミリシーベルト以下として計算してみてください。外部被爆だけでなく、

内部被爆もあるのでかなり厳しい値になると思います。学校での生活は、線量計で校庭や校舎などいろんな場所を計測して線量マップを作つてシミュレーションしてみることを提案します。蓄積量を把握するなど、常に意識することが大事です。

洗濯物を外に干すことや、雨に濡れても大丈夫ですか。

初期は避けたほうがよかったです。現在は土の中に吸収されたので微量に残っている状態なので大丈夫だと思います。皮膚から吸収されることはない。気にするレベルではありません。

母乳を飲ませても影響はありませんか。

基準値以下であれば大丈夫だろうという見解はありますが、母親はなるべく放射性物質を含む食物の摂取を控えることが大事だと思います。

3

甚大な被害をもたらした東日本大震災

その時、対応は万全だったが

3月11日に発生した東日本大震災から、間もなく5カ月が過ぎようとしています。

震災直後、直ちに災害対策本部を設置し、町民の安否確認、道路や下水道などの応急復旧、給水車による給水活動、避難所の開設など、職員一丸となって対応に努めました。

これらの震災対応について、さまざまな意見や要望が寄せられましたので、今月号で、一部抜粋して紹介いたします。

町民の皆さんに、町の対応状況を正しく理解していただくとともに、今後とも、町民の皆さんとの協働によって、災害に強いまちづくりを、さらに進化させてまいりたいと思っております。

断水の原因

問 今回の大震災で、近隣の市町（名取市、岩沼市、白石市、村田町など）では、断水していなかったようですが、なぜ、柴田町だけが全域断水になったのですか。また、断水後の各市町の水道復旧に時間差があり、なぜ大河原町より遅れたので

すか。

答 今回の大震災では、県の送水管に被害が発生し、町への送水がストップしたことが、町全域での断水につながったものです。

仙南・仙塩広域水道からは、仙南並びに仙塩地区の17市町が水の供給を受けています。柴田町や村田町のように100%供給を受け

ている自治体もあれば、自前の水源を持ち、併せて広域水道から水の供給を受けている自治体もあります。

仙南・仙塩広域水道からの送水ルートは二通りで、白石市の南部山浄水場から

白石市、村田町、仙台市を通り、松島町や七ヶ浜町まで送水される高区系と、白石市、大河原町、柴田町を

通り、名取市、山元町まで送水される低区系があります。

3月11日

には、高区系・低区系とも送水がストップし、4月7日は、



災害対策本部を設置し、全力を挙げて対応にあたる

低区系だけがストップしたため、柴田町だけ、二度にわたり全域での断水を余儀なくされました。

次に、大河原町より復旧が遅れたことについてですが、一つは大河原町を経ないと、柴田町に水が供給されないこと、二つには、大河原町は自前の水源を持ち、一部の区域に給水していること、三つには、柴田町は、大河原町に比べて給水面積



関係機関の協力を得て給水活動を行う

が広く、また、水を大量に使う工場も多いことから、十分な貯水タンクの水位を確保する必要があったために時間を要したのが主な理由です。

断水への対応

問 県の広域水道施設である南部山浄水場に何かあったときの代替水源の確保として、沢水、湧水、井戸水などのマップを作成したり、

規模は小さくても、コストのかからない新たな簡易型浄水場の建設が必要ではないでしょうか。

答 代替水源として沢水、湧水、井戸水を使用することについては、課題が残ります。

その理由は、飲用水としての水質の問題と絶対的な水量の不足です。

しかし、飲用水以外として使用するの

であれば問題はありませぬので、沢水、湧水についてのマップ作成を、今後、検討してまいります。井戸水については、個人の所有であることから、あくまでも隣近所への好意での水の提供と捉えています。

コストのかからない新たな簡易型浄水場の建設ということですが、新たに設置するとすれば、その建設費や維持管理費と、利用料金の問題が生じるとともに、災害時に、水質試験を実施し、早急に保健所の許可が受けられるかどうかの問題も生じてまいります。

このようなことから、本格的な解決策としては、仙南・仙塩広域水道の送水管の耐震性の強化や、高区系と低区系の送水管を結ぶパイプス管の設置など、非常時のバックアップ体制を確保することが先決ではないかと考えております。

参考までに、南部山浄水場の施設は、岩盤の上に築

造されているため、今回の地震では、監視カメラの落下など、軽微な被害のみとなっており、浄水業務には全く支障がなかったことを付け加えさせていただきます。

給水活動の実態

問 今回の大震災で水くみに8時間もかかりました。近所の老夫婦の分もくみに行ったので、とても苦労しました。

何もかもが初めてのことであったのですが、もつと災害に対してシュミレーションしておくべきと思いましたが。

答 給水については、町が所有する給水タンクでは不足すると考え、自衛隊や関係機関に応援を求めましたが、被害が甚大な沿岸部の対応が優先され、給水タンクの手配が遅れ、町民の皆さんに大変ご迷惑をお掛けいたしました。その後、徐々に自衛隊などの応援により、

給水車の台数を増やすことができました。

この反省に立って、町では、給水所並びに給水タンクの増設、給水車への給水施設の増設、各行政区の自主防災組織への給水タンクの配布を行うことにしました。

巡回給水の可能性

問 一人暮らしの高齢者などに対して、民生委員や周辺住民が水や食料などをお世話したのは良かったが、給水所などに行けない人のことを考えて、巡回給水を行うべきだったのではないのでしょうか。

答 自衛隊の協力があつて、一部の地区で巡回給水は行ったものの、町が所有する給水設備では、各給水所への対応が精一杯でしたので、高齢者などに対する個別給水はできませんでした。地域に応じた細やかな配慮は、地域の皆さんの協力なしには難しいと考えており

ます。

今後、給水体制の在り方について、自主防災組織と協議を重ねてまいります。

水道料金の減免

問 仙台市、名取市、村田町などでは、大震災により上下水道が使用できないため、基本料金が全額免除になりました。

柴田町では、半額を免除すということですが、なぜ全額免除にできなかったのですか。

答 柴田町では、断水が2度にわたり、3月には、地域により最長で16日間の断水、4月には、9日間の断水となりました。

町民の皆さまにご迷惑をお掛けしましたので、3月の使用量に対する4月請求分については1カ月分の基本料金を全額免除し、4月の使用量に対する5月請求分は1カ月分の基本料金の半額を減免させていただきました。

一方、仙台市、名取市、

村田町などでは、断水日数を考慮し、1カ月分だけの基本料金を免除としたものです。

地域防災計画の見直し

問 震災直後、町は保健センターに災害対策本部を設置し、不眠不休で被害状況の把握やその対応に追われていたようですが、本町の地域防災計画と、実際の取り組みはどのようなものだったのでしょうか。

また、地域防災計画の見直しが必要なのではないでしょうか。

答 今回の大震災は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、想定を超える大地震となりました。

町としては、職員の配備や災害対策本部の設置、自衛隊の派遣要請など、防災活動体制は、ある程度計画的に進みました。

一方、情報パニックへの対応、避難所の在り方、ライフラインの復旧問題、町

重要になってくると思っています。

改めて、防災計画における自主防災組織の活動について、新たな取り決めを行い、より充実した防災対応が出来るよう見直しを図ってまいります。

災害ボランティアの活動状況

問 震災後の3月17日、柴田町社会福祉

協議会によって災害ボランティアセンターが設置され、若いボランティアの方々も参加されていました。

今回のボランティアセンターの活動をどのように評価し、今後検討する課題はどのようなことなのでしょうか。

答 初めての災害ボランティアセンター設置で、当初、戸惑いもあったようです。

しかし、設置期間31日間、



災害ボランティアの果たす役割が注目されています

延べ活動人数1196人、活動件数354件の実績を見れば、ボランティアセンターでの活動の中で人材が育ち、また、きめ細かな地域住民への支援活動は、多くの方々へ感謝されたものと高く評価しています。

今後、さらに町民の方々に対し、災害ボランティアの果たす役割や支援内容について、防災訓練や社会福祉協議会の活動を通じて周知していかなければなら



防災関連情報をまとめ全戸配布された防災マップ

民の皆さんへの情報周知の問題などについては、防災計画と実際の取り組みに大きな違いもありました。

今回のような大震災の際には、すべての領域を行政だけでカバーすることは極めて困難となることから、今後、共助といわれる自主防災組織の活動がますます

いと考えております。

放射線量の測定

問 福島第一原子力発電所から100キロメートル圏内なのに、放射線に関する情報収集が不足していると思えます。

農作物や水、子どもたちの通う学校や保育所、公園などの放射線量を測定し、広報紙やホームページで公表してください。

答 県より貸与された環境放射線測定器により、空間放射線量を測定し、随時ホームページで公表しております。特に、学校や児童福祉施設などの測定結果については、6月1日発行のお知らせ版から毎号掲載しています。

また、県で調査している水道水や水田土壌、農林畜産物などの調査結果も公表しています。現段階では、放射線ヨウ素や放射線セシウムについては不検出、または、食品衛生法や原子力

安全委員会が定めた摂取制限に関する基準値を下回っています。

今後も、県の情報を注視しながら、広報紙やホームページで正しい情報をお知らせしてまいります。

安全な学校給食の提供

問 学校の給食では、福島第一原子力発電所の事故によつて汚染された食材は使用しないでください。外国産のものでも構いませんので、安全な学校給食の提供をお願いします。

答 給食の食材については、一般的に市場に出回っているものだけを使用していますので、放射線量は国が定める暫定基準値を下回る食材であり、また、県で検査した結果を基に、安全であると認められた食材のみを使用しております。

なお、牛肉については、使用しておりませんし、今後も使用する予定はありません。



食の安全を第一に考え提供される学校給食

ボトル2リットルを2、3本)があつたと聞きました。どうして松ヶ越地区だけに配布されたのでしょうか。不公平ではないでしょうか。

広報しばた臨時号を読むまで、紙おむつや粉ミルクの配布があることも分かりませんでした。

答 今回の大震災においては、災害弱者といわれております一人暮らしの高齢者や、障害をお持ちの方など、「災害時要援護者」として登録された方々を、自主防災組織や民生委員などが中心となって、安否の確認や必要な援助を行いました。紙おむつや飲料水などもその活動の一環として配布されたものです。必要な支援物資が十分に届かなかつたために、皆さん全員に配布するまでには至りませんでした。申し訳ありませんでした。

自宅避難者への支援物資の配給体制

問 幸い、柴田町は沿岸部に比べて被害が少なく、町民のほとんどは自宅で生活ができ、何とか食料も調達できました。

今後は、宮城県沖地震に備え、自宅避難者への支援物資の配給体制を考えておくべきではないでしょうか。

答 今回のような大震災の直後においては、十分な食料や水の確保は困難であることが分かりました。

今後は、「自らの身は自らで守る」という原則に基づき、最低3日分の食料および飲料水を備蓄していただくようお願いいたします。

食料品や生活物資などの支援物資がいつ届くのか、どの位の量が届くのかからなかつた今回の経験を踏まえれば、自宅避難者すべてに、公平に配給する体制を構築することは大変難しいと考えております。

救援物資の配付

問 松ヶ越地区では、震災後、飲料水の配布(ペット



各地から善意の救援物資が届けられました

避難所で生活することとは、大変困難であることは承知しております。

今回の大震災においても、町内2カ所の施設にご協力をいただき、福祉避難所を開設し、ご利用いただきました。

今後、町内の各施設などと福祉避難所設置に向けての話し合いを進め、障害をお持ちの方も安心して避難できるように取り組んでまいります。

避難所の在り方

問 避難所に居た方の話を聞きましたが、障害を持つ方では、とても避難所生活を送れる状況ではなかったそうです。

障害を持つ方も、安心して身を寄せることができる避難所の確保を検討してください。

答 障害をお持ちの方や寝たきりの方などが、通常の

自主避難所の活動状況

問 今回の震災において、行政区長を中心に、区民、民生委員、婦人防火クラブなどが一丸となって、自主防災組織による自主避難所が開設されましたが、地区によっては温度差があったように思います。

自主防災組織としての役割、活動は十分に果たせた

のでしょうか。

答 今回の大震災においては、41の自主防災組織のうち、39の組織で、地域の高齢者などの安否確認や給水の支援を実施いたしました。さらに、30の組織では、地区集会所などに自主避難所を設置し、炊き出しなどを行っていただきました。

日ごろから訓練を重ねていた自主防災組織については、会長を中心にしっかりとま



災害時要援護者に配慮した避難所の整備が急がれます

とまった活動が行われました。大変感謝しております。一方で、自主防災組織によつては、対応に温度差があったことも事実ですので、今後、自主防災組織のさらなる育成と強化を促進してまいります。

指定避難所の整備

問 今回の大震災で、町の指定避難所が使えなくなりました。指定避難所の整備が緊急課題と思いませんか。

今後の対策はどのようなになりますか。

答 町の指定避難所は、18カ所ありますが、町が開設する分は15カ所となっております。

今回の大震災では、指定避難所5カ所と、緊急的にしばたの郷土館に1カ所、合計6カ所開設いたしました。

指定避難所15カ所

のうち、破損などで使えなかったのは6カ所です。その応急復旧に要する経費は、約6千万円になります。

今後、各学校を指定避難所としている関係から、学校の新築や大規模改修工事と併せて、順次整備を図ってまいります。

情報の共有

問 電気と電話が一週間不通となる中、数回発行された「町からのお知らせ」は一定の効果を上げたか評価しますが、刻々と変わる情報を提供するために「災害FM局」の設置を考えてはどうでしょうか。

また、区長や避難所との連絡用に、防災無線機の配備が必要ではないかと思いませんか。

答 震災時における、臨時放送局としての災害FM局は、自治体のタイムリーな地域情報の発信基地として、大きな役割を果たしたことから、町としても、災害F

M局開設に向けた検討を始めた」と考えております。

さらに、行政区長や各避難所、県などの通信手段が寸断された苦い教訓から、今回、行政区長に防災無線機の配備を行うとともに、町に衛星電話の設置、また、住民向けには、災害メール配信サービスを行ってまいります。

ライフラインや交通機関の復旧状況について掲載された「町からのお知らせ」を発行

インフラの復旧状況

問 今回の大震災では、インフラが復旧する数日前になって、ようやく情報が入りましたが、これでは遅すぎると思います。

災害時における電力会社などの情報伝達手段や内容を普段から決めておくとともに、民間企業に対し、復旧状況などについて、情報提供するように要求してください。



町では、再度にわたり東北電力やNTT東日本、JR東日本などに、復旧情報の提供を要求しました

が、結果として、復旧直前にしか情報提供がなされませんでした。

この反省に立ち、村井宮城県知事に対し、ライフラインを担う民間業者においても、緊急時における相談窓口を開設するよう、県からの指導を要請したところ

災害復旧工事の進捗状況

問 船迫小学校体育館の天井などの復旧は、秋ごろまでかかるということですが、授業の進行に支障が出ることはありませんか。もっと早く復旧できないものではないでしょうか。

また、道路などの復旧工事も進んでいません。何か理由でもあるのでしょうか。

答 船迫小学校体育館につきましましては、天井のパネルが3枚外れている状態ですが、実際には、パネル全体に影響がでていません。一部だけを補修しても、余震などにより天井が崩落し、児

童に被害が生ずる恐れがありますので、安全安心を最優先に考え、全面復旧工事を行った上で、体育館を使用したいと考えています。

今後の復旧工事につきましては、8月中旬には工事に着手し、11月末までに完了する予定です。

授業の遅れについては、プレールームを代用したり、屋外での授業を行うなどして、授業への支障が出ないよう努めていきます。

次に、道路につきましては、現在、国のお金で災害復旧ができるよう、国の査定を受けております。事業費が確定した路線から順次発注を進めてまいります。今回は膨大な発注業務となることから、本格的な工事は10月頃からになります。その間は、幹線道を中心に、段差の解消や亀裂の舗装など、特に危険な箇所に、暫定復旧で対応せざるを得ませんので、ご理解をお願いいたします。

義援金の支給

問 今回の大震災で、家の物がいろいろ壊れてしまいました。

町として、各家庭に義援金などを出す予定はあるのでしょうか。検討をお願いいたします。

答 義援金は、東日本大震災の被災者に対し、日本全国および海外より寄せられた「善意のお金」でありまして、日本赤十字社や県を通じて、町が窓口となり支給させていたいております。町としては、大きく被災された方々を中心に支援金の交付や貸付を行うことで、生活再建のための支援を行っております。

町独自の支援策としては、人的な被害を受けた方に対しての「町弔慰金」「町災害見舞金」、住宅などの改修に対して「震災住宅改修事業補助金交付制度」などを設けました。



柴田町長 滝口 茂

平泉の文化遺産が世界遺産として登録されました。このニュースは、震災復興と観光再生を目指して開催される東北の夏祭りへの関心を

観光の基本は何と言っても観光客のニーズを掴むことだとされています。二つには、ほかの観光地がまねできない魅力をつくること。三つに、おもてなしの心があることです。

いやおうなく高め、観光客の集客に弾みをつけるものと期待しています。

町も、今年を観光元年と位置づけ、観光客と町民との交流の場となる観光物産交流館をオープンさせました。その核となるのが農産物直売所「結友」であり、地元の食材を使った料理を提供する「花菜カフェ」であります。評判も上々で、少しずつではありますが、皆さんに知られるようになってきました。これに、震災で完成が遅れていた「樫ノ木は残った展望デッキ」が加われば、さらに、観光地としての知名度が高まるのではないかと思っています。

「桜の季節以外に人は来ない」といった陰口を払拭するためにも、ハード・ソフト両面からの新しい観光戦略を立て、着実に実行に移していかなければなりません。

新観光戦略の展開

「桜の季節以外に人は来ない」といった陰口を払拭するためにも、ハード・ソフト両面からの新しい観光戦略を立て、着実に実行に移していかなければなりません。

幸いにも、今回、新観光戦略の骨格となる白石川一目千本桜と船岡城址公園の桜を結ぶ「さくら連絡橋」が、国の社会資本総合整備5カ年計画として認められました。この橋が架かれば、東北本線と旧4号線に分断されていた二つの花見の名所が同時に堪能できるようになります。花回廊で結ばれるこのエリアは、おそらく福島市の花見山を越える人気スポットになることは間違いないと思います。名だたる観光地の中から、お金を掛けても「一度は行ってみたい場所」として選んでいただけたら、観光資源や観光関連施設の魅力アップのための、こうした先行投資は欠かせません。今後とも、長期的視点に立つて、ほかではまねのできない観光地を整備し、多くの観光客を呼び込んでまいります。

みやぎ県南中核病院からのお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500
<http://www.southmiyagi-mc.jp/>

助産師・看護師、薬剤師を募集しています



1. 職種・採用予定人数／助産師・看護師：20人程度
薬剤師：1人

2. 受付期間／8月17日(水)まで

3. 第1次試験日／8月27日(土)

4. 看護部病院説明会について／

当院では、助産師・看護師の募集にあたり、看護学生・看護師、助産師の皆さまを対象に「看護部門の病院説明会」を開催します。開催日は、8月3日(水)、8月17日(水)です。

5. お問い合わせ、ご連絡先(平日、午前8時30分から午後5時まで)

みやぎ県南中核病院 ☎0224-51-5500(代)

Eメール：jinji@southmiyagi-mc.jp

お子さんの

急な発熱や急なケガのとき

• こどもの救急ホームページ
<http://kodomo-qq.jp/>

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安などを情報提供しています。

(監修：厚生労働省 / 社団法人日本小児科学会)

• 宮城県医療機能情報提供システム
<http://medinf.mmic.or.jp/>

県内の医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供しています。



柴田町図書館

からのお知らせ

みんなの図書館

8月の特集

親子で、家族で読書 Part2



8月の特集は、7月に引き続き、親子・家族で楽しめる本を特集しています。夏休みも中盤戦に突入！読書感想文の課題図書は予約が必至！お早めにご来館ください。また、節電対策の本など、震災関連図書も引き続き特集しています。暑い日が続いていますが、涼しい空間で読書を楽しみませんか？



8月のお話し会

毎月第1・3土曜日開催

日時／8月6日(土)、20日(土) 11:00～12:00

※事前の申し込みなどは必要ありません。

場所／柴田町図書館（ふるさと文化伝承館1階奥の「和室」）

協力／絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

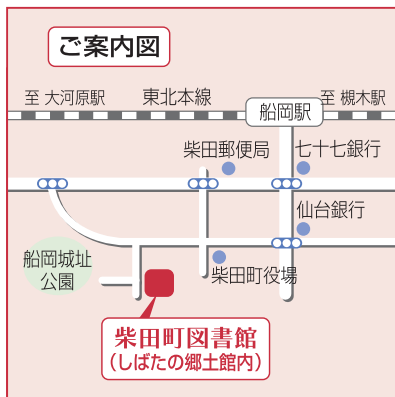
利用カードを作しましょう

図書館の本を借りるときは「利用カード」が必要です。運転免許証や保険証、学生証など、住所・氏名が確認できるものを持参してください。



●利用カードが作れる方

- 柴田町内にお住まいの方や通勤・通学の方
- 仙南地域にお住まいの方（白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、川崎町、丸森町）



◆開館時間／平日 10:00～19:00

土・日曜日、祝日 10:00～17:00

◆8月の休館日／1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、31日(水)

問 柴田町図書館（しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内）

☎ 86-3820 FAX86-3821

Eメール : library@town.shibata.miyagi.jp

広 告

まちかど NEWS



声高々に堂々と選手宣誓



相手の意表をつく攻撃を展開

優勝目指し一球入魂

NEWS

柴田町長杯・ヤングスポーツ旗争奪第30回仙南地区学童野球大会が7月9日、10日、18日に開催されました。今大会のキャッチフレーズを「元気で復興！野球少年」として、沿岸地域の野球仲間元気な発信すべく、1市5町から23チームが参加。開会式では、船迫小フェザンツの齋藤奎佑君が力強く選手宣誓を行い、選手一人一人が、野球のできる環境に感謝しながら、全力でプレーしました。

旬の食材でおもてなし

NEWS

船岡城址公園にオープンした柴田町観光物産交流館で7月2日と3日、結友まつりが開催されました。この催しでは、町内の生産者が朝採りした新鮮野菜、地元食材で作ったお弁当、菊やトルコギキョウなどの切り花が販売されたほか、新じゃがバターやつきたてのおもちが無料で振る舞われました。また、ツルムラサキを使った料理の試食会も行われ、旬の食材のおいしさを堪能していただきました。



新じゃがのおいしさにご満悦

広 告

広 告

コスモスで彩る環境美化



コスモスの咲き誇る季節が楽しみです

7月3日、東船岡地区子ども会育成会の皆さんが、きれいな地域づくりとふるさと意識高揚のため、阿武隈急行線東船岡駅近くの町道に、コスモスの苗約3000本を植え付けました。この区間は、秋にきれいな花が咲き誇ることから、コスモスロードとも呼ばれています。植栽に参加した児童は、「この道を通る人たちが、コスモスの花を見て、元気いっぱいになってほしい」と話してくれました。

災害時の食に備える

7月12日、柴田町各種婦人団体連絡協議会が主催する災害時のワンポイント料理教室が槻木生涯学習センターで開催され、毎日料理に腕を振るう女性18人が参加しました。この料理教室では、停電や断水などの状況で、電気炊飯器を使わずにお米を炊く方法や少ない水で調理する方法など、知っておくと大変便利な家庭料理のコツを教えていただくなど、とても楽しい料理教室となりました。



土鍋で簡単、ふっくらご飯



ハケやローラーでペンキを塗って、落書きを消す

明るく美しいまちに

7月19日、青少年のための柴田町民会議とボランティアの皆さんが協力して、落書き消しを行いました。今回、作業を行った場所は、下名生地区のガードレール、船岡保育所前の外壁、新栄通線の電柱など4カ所。猛暑の中での作業となりましたが、3時間後には、見違えるようにきれいになりました。町の景観を守り、犯罪の抑制に尽力されている方々の行動に、心から感謝いたします。

広 告

広 告

今夏の節電

について

東日本大震災のため、東北地方の電力供給が落ち込んでいます。政府は5月13日に「夏期の電力需給対策」を取りまとめ、夏（7月～9月）の午前9時から午後8時における家庭の使用電力を15%減らすよう、協力を呼び掛けています。

町民の皆さまに、今夏の節電へのご理解とご協力をお願いいたします。

【主な家庭の節電対策メニュー】

機器	節電対策	節電効果
エアコン	室温28℃を心掛け、設定温度を2℃上げましょう。	10%
	“すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげましょう（エアコンの節電になります）。	10%
	無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう（除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になるので注意しましょう）。	50%
冷蔵庫	冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込まないようにしましょう。	2%
照明	日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう。	5%
テレビ	省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は消しましょう。	2%
待機電力	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。	2%

節電に関する詳しい情報については、以下のホームページをご覧ください。

- 経済産業省（節電ページ） 節電- 電力消費を抑えるには- <http://www.meti.go.jp/setsuden/index.html>
- 財団法人省エネルギーセンター 家庭の省エネ大辞典 <http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>
省エネ生活ナビ <http://www.shouene-katei.jp/index.html>
- 東北電力 節電事例を紹介します <http://www.tohoku-epco.co.jp>

こうほう 文芸

短歌

夏虫や聴かば葦神恋しかり
 黙して熱きありし橋の夜
 早や四月わらび顔出す避難所に
 少し笑顔の遊ぶ子らあり
 丁寧にしそ巻きつくる膝の上
 愛犬が来てすやすや眠り

船岡 葦神 葛
 船岡 柄目けい子
 船岡 沢田 順子

川柳

八十路坂真夏日続きが身に忘え
 もう一度波音聴いて眠りたい
 なおざりの暮らしを責める初夏の風邪
 梅雨しとど生き生きとして松緑
 行く末を探す目先にでかい壁
 誕生日あと三年で母上寿
 脇見せず生涯お前と果したい
 心の壁じっくり解いてやる保護司
 きゅつと締めぼんと叩いて単帯
 節電に葦簀も一役お手伝い
 国会がガレキの山と見えてくる

四日市場 坂本 一風
 四日市場 齊藤夢太郎
 船岡 清水 常春
 船岡 島貫とし子
 船岡 幕田 昇
 船岡 早坂 洋子
 西船迫 大沼 一路
 船岡 長尾 純子
 船岡 加藤 マサ
 船岡 伊藤タイ子
 船岡 水戸 貞夫

俳句

うれしきは夏大根の太さかな
 鮎かけの父にとどけし握り飯
 二井宿を越えて羽の国さくらんぼ
 月釜の待合に座す単衣かな
 哀しみの海へ二里半花筏
 残骸となりしセスナや夏の雲
 山頂のロックガーデン喜雨来たる
 意のままに津軽を飛んで夏燕
 天と地の紐の如くに那智の滝
 この里の未来を語る良夜かな
 嬰を抱いて里帰り子著菫の花
 茄子の花黄泉から届く母の声
 うれしさと気持ち裏腹孫が来る
 紫陽花や紫紺に染めし旅の空

小野 憲彦
 上遠野三恵
 江戸 裕子
 鎌形 清司
 鈴木 清山
 鈴木 清子
 鈴木 幸子
 相馬カツオ
 松崎 利保
 槻木 永井 堯
 下名生 笠松フミコ
 大槻 信吉
 本船迫 森田 眞六
 槻木 大泉かずえ

広 告

広 告



夢空間 2011



花ちゃん (ペンネーム)



女王の番犬 (ペンネーム)



汪洋 (ペンネーム)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所・氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「ゴマダラチョウの さなぎと僕」

柴田小学校 3年

伊藤 翔^{しょう} さん



「お花とリボンの かわいいランプ」

柴田小学校 6年

池田 美歩^{みほ} さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2011)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで8月12日(金)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

しばたのオープンガーデン PEN GARDEN 癒しの花回廊

6月12日(日)・18日(土)に開催しました。



6月12日と18日の2日間、花と緑の愛好家の皆さんのご厚意により、丹精込めて作り上げた、特色あふれるすてきな庭園を開放していただき、「オープンガーデン～癒しの花回廊～」が開催されました。

どの庭園でも、色とりどりの花が咲き乱れ、約2,200人の来訪者の目を楽しませてくださいるとともに、心安らぐ癒しのひとときを与えてくれました。



人口と
世帯数



38,564 人
(前月比 60 人増)



19,208 人
(前月比 30 人増)



19,356 人
(前月比 30 人増)



14,710 世帯 (平成 23 年 7 月 1 日現在)
(前月比 48 世帯増)